

PRIMEPOWER250 での
LTO2 10 巻ライブラリ「ULXL-1LTO2」
バックアップ・ソフトウェア「NetVault」
動作検証報告書

2005 年 3 月 28 日

株式会社ユニテックス
システム開発部

Rev	更新日	変更概略
A	2005年3月28日	新規作成

1 概要

富士通製 UNIX サーバ PRIMEPOWER250 で Overland 社製「ULXL-1LTO2」が正常に動作することを確認する。

※ULXL-1LTO2

容量 200/400GB の Ultrium2 カートリッジメディアに対応した米国 Overland 社製テープライブラリ (ドライブ HP Ultrium 2-SCSI 1台 と 11スロットで構成されている。)

2 検証場所

相模事業所 5F

3 検証期間

2005 年 3 月 15 日-3 月 16 日

4 検証環境

【環境】

コンピュータ	PRIMEPOWER 250
CPU	SPARC 64 V 1.1GHz ×2
メモリ	4GB
OS	Solaris(TM) 9 OS 9/04
ホストアダプタ	PW008SC3(Ultra320,LVD)

【使用ソフトウェア】

- NetVault V7.1

【使用ハードウェア】

Unitex Model Number	SCSI Name	Rev
ULXL-1LTO2	OVERLAND LXB	0106
内蔵 LTO2 ドライブ	HP Ultrium 2-SCSI	F5AH

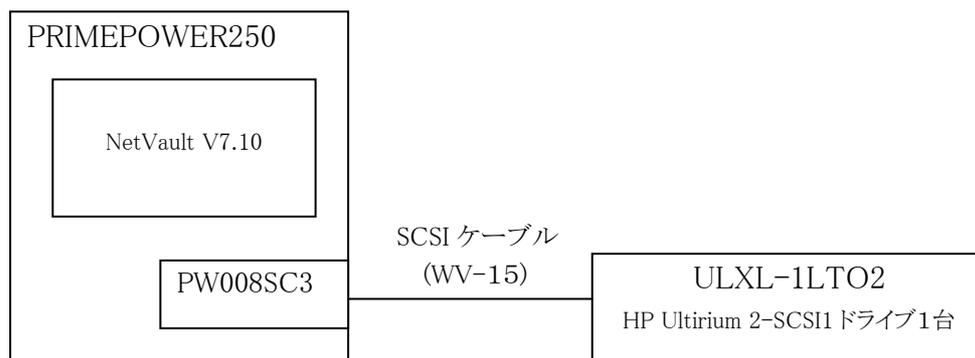
【使用メディア】

- Ultrium 2 Data Cartridge(200/400GB) 3 巻

【使用データ】

- 2Mbyte×4999 ファイル + 240Mbyte×1ファイル = 10Gbyte (5000 ファイル)

【構成図】



5 検証内容

ULXL-1LTO2 の認識

1. 機器の接続確認 (「構成図」参照)
2. OS より ULXL-1LTO2 の認識確認

ULXL-1LTO2 の動作確認

1. テープ交換動作確認
2. スケジューリングによるテープへの連続バックアップ動作確認
3. スケジューリングによるテープからの連続リストア動作確認

6 検証結果

- ・ 正常に動作することを確認した。また、パフォーマンスについても妥当な値が得られた。
(詳細は「表1. メディア種別と転送速度」参照)

表1. メディア種別と転送速度(非圧縮)

テープ	メディア種別	動作	データ	時間	転送速度 (Mbyte/s)	搬送時間
1 巻目 (スロット1)	LTO2	バックアップ	10GB(5000F)	6 分 2 秒	28.29	0 分 34 秒
	LTO2	リストア	10GB(5000F)	6 分 26 秒	28.11	0 分 33 秒
2 巻目 (スロット2)	LTO2	バックアップ	10GB(5000F)	6 分 2 秒	28.29	2 分 32 秒
	LTO2	リストア	10GB(5000F)	6 分 19 秒	28.09	2 分 19 秒
3 巻目 (スロット3)	LTO2	バックアップ	10GB(5000F)	6 分 2 秒	28.31	2 分 33 秒
	LTO2	リストア	10GB(5000F)	6 分 23 秒	28.11	2 分 23 秒

※転送速度はテープ搬送時間を含んでいません

表 2. メディア種別と転送速度(圧縮)

テープ	メディア種別	動作	データ	時間	転送速度 (Mbyte/s)	圧縮比
1 巻目 (スロット1)	LTO2	バックアップ	10GB(5000F)	3 分 14 秒	52.78	86.05 : 1
	LTO2	リストア	10GB(5000F)	3 分 41 秒	50.91	

※転送速度はテープ搬送時間を含んでいません

7 お問い合わせ

株式会社ユニテックス 営業部

Tel (042) 746-4630(代表)

FAX (042) 746-4850

E-mail sales@unitex.co.jp

URL <http://www.unitex.co.jp>

- 以上 -